

**Oracle® Enterprise Single Sign-on
Password Reset**

ユーザーガイド

リリース 11.1.1.2.0

E15712-02

2010年 11月

Copyright ©2006–2010, Oracle. All rights reserved.

The Programs (which include both the software and documentation) contain proprietary information; they are provided under a license agreement containing restrictions on use and disclosure and are also protected by copyright, patent, and other intellectual and industrial property laws. Reverse engineering, disassembly, or decompilation of the Programs, except to the extent required to obtain interoperability with other independently created software or as specified by law, is prohibited.

The information contained in this document is subject to change without notice. If you find any problems in the documentation, please report them to us in writing. This document is not warranted to be error-free. Except as may be expressly permitted in your license agreement for these Programs, no part of these Programs may be reproduced or transmitted in any form or by any means, electronic or mechanical, for any purpose.

If the Programs are delivered to the United States Government or anyone licensing or using the Programs on behalf of the United States Government, the following notice is applicable:

U.S. GOVERNMENT RIGHTS Programs, software, databases, and related documentation and technical data delivered to U.S. Government customers are “commercial computer software” or “commercial technical data” pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the Programs, including documentation and technical data, shall be subject to the licensing restrictions set forth in the applicable Oracle license agreement, and, to the extent applicable, the additional rights set forth in FAR 52.227-19, Commercial Computer Software—Restricted Rights (June 1987). Oracle USA, Inc., 500 Oracle Parkway, Redwood City, CA 94065.

The Programs are not intended for use in any nuclear, aviation, mass transit, medical, or other inherently dangerous applications. It shall be the licensee’s responsibility to take all appropriate fail-safe, backup, redundancy and other measures to ensure the safe use of such applications if the Programs are used for such purposes, and we disclaim liability for any damages caused by such use of the Programs.

Oracle, JD Edwards, PeopleSoft, and Siebel are registered trademarks of Oracle Corporation and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.

The Programs may provide links to Web sites and access to content, products, and services from third parties. Oracle is not responsible for the availability of, or any content provided on, third-party Web sites. You bear all risks associated with the use of such content. If you choose to purchase any products or services from a third party, the relationship is directly between you and the third party. Oracle is not responsible for: (a) the quality of third-party products or services; or (b) fulfilling any of the terms of the agreement with the third party, including delivery of products or services and warranty obligations related to purchased products or services. Oracle is not responsible for any loss or damage of any sort that you may incur from dealing with any third party.

目次

略称と用語.....	4
Oracle Enterprise Single Sign-on Password Resetの概要.....	5
パスワードについて.....	6
登録インタビュー.....	7
登録の質問.....	8
必須の質問.....	8
オプションの質問.....	8
進捗状況バー.....	9
登録プロセスの完了.....	10
リセット クイズについて.....	11
リセット クイズの実行によるパスワードのリセット.....	12
[Windows ログオン](自分のワークステーション上) からリセット クイズを開始する.....	12
ログオンしたワークステーションからリセット クイズを開始する.....	13
リセット クイズに合格したら.....	14
リセット クイズに失敗した場合.....	14
一時パスワード.....	14

略称と用語

以下は、一般的に使用される略称と用語の一覧です。

略称または用語	正式名称
管理コンソール	ESSO-LM 管理コンソール
Agent	ESSO-LM Logon Manager Agent
FTU	初回利用 ウィザード
ESSO-AM	Oracle Enterprise Single Sign-on Authentication Manager
ESSO-Anywhere	Oracle Enterprise Single Sign-on Anywhere
ESSO-PG	Oracle Enterprise Single Sign-on Provisioning Gateway
ESSO-KM	Oracle Enterprise Single Sign-on Kiosk Manager
ESSO-LM	Oracle Enterprise Single Sign-on Logon Manager
ESSO-PR	Oracle Enterprise Single Sign-on Password Reset

Oracle Enterprise Single Sign-on Password Resetの概要

パスワードを忘れたり、紛失した場合でも、Oracle Enterprise Single Sign-on Password Reset (ESSO-PR) を使用して、Windows ユーザーのアカウントにアクセスできますヘルプ デスクやテクニカル サポートに連絡したり、管理者がパスワードをリセットするまで待ったりする必要はありません。

ユーザー本人であることを確認する簡単なポップクイズに正解するだけで、パスワードを自分でリセットできます。このクイズは、ESSO-PR [登録インタビュー](#) の完了時に自分で作成するため、正解するのは簡単です。

登録インタビューを完了しておく、パスワードを忘れたり、紛失したりした場合にはいつでも、ESSO-PR [リセット クイズ](#) を受けられます。クイズの回答が登録インタビューで指定した答えと一致すれば、新しい Windows パスワードを作成してログオンできます。

ESSO-PR は簡単で早く安全です。その上、組織のテクニカル サポートは他の優先度の高い業務に専念できます。特に、登録インタビューは 2 分程度で完了できるため、Windows パスワードを紛失した場合にかかる時間と労力を考えると非常に効率的です。

パスワードについて

パスワードを忘れたとしても、自分でも推測できないようなパスワードを選択したわけですから、他人にわかる心配は少なく、ある意味では良い兆候といえます。

最適なパスワードとは、無作為な文字や数字で構成されていて、覚えにくいパスワードです。さらに、数週間ごとにパスワードを変更することが、ネットワークセキュリティを強化するための条件です。ESSO-PRリセットクイズは早くても簡単ではありませんが、ネットワークにアクセスするにはパスワードを使用する方が早いことは確かです。パスワードの作成と管理に関するヒントを以下に示します。

- 意味のない文字列を選びます。大文字と小文字を混ぜ、数字も使用します。
- 親類や友人、ペットの名前の使用は避けます。
- 言語に関わらず、意味のある単語は避けます。辞書に載っている単語は、推測される可能性があります。
- パスワードを他人に教えないようにします。
- パスワードを書き留めたり、貼ったりしないでください。特に、コンピュータの周囲に「付箋」で貼りつけておかないようにします。

覚えやすい(さらに意味のない)パスワードをすばやく作成する秘訣の1つは、使い慣れたフレーズや引用句の単語の最初の文字を組み合わせることです。この方法では、「Self trust is the first secret of success (自信が成功の第1の秘訣)」(エマーソン)は、「stifsos」になります。

登録インタビュー

Windows パスワードを作成するなど、実際に ESSO-PR が必要になって使用する前に、リセット クイズの質問に対する正しい答えを用意しておく必要があります。これが、登録インタビューの目的です。

登録を開始するには、管理者から提供された URL をブラウザに入力して登録インタビューにアクセスします。登録画面で、電子メール アドレス (必要な場合) を入力し、登録する言語を選択して **【開始】** をクリックします。



Windows Vista オペレーティングシステムは、Windows XP Professional と Windows 2000 Professional とは動作が異なります。Vista ユーザー場合は、システムおよびネットワーク パフォーマンスの問題が、ESSO-PR 登録の起動時間に影響することがあります。

登録インタビューの質問は、パスワードを使用せずにログオンする必要がある場合に実行するリセット クイズを作成するために使用されます。また、入力する回答は、リセット クイズを実行するときに本人であることを確認するために使用されます。



リセット クイズは、登録時と同じ言語で表示されます。

登録インタビューには、2 種類の質問が用意されています。

- **必須の質問。** 必須の質問には、必ず回答する必要があります。回答しないと登録できません。
- **オプションの質問。** オプションの質問には、答えることも省略することもできます。登録インタビューでは、一定数の任意の質問に回答しなければならない場合があります。



質問に対する答えは、できるだけ簡潔で、覚えやすいものであることが重要です。

登録の質問

登録インタビューには、2種類の質問が用意されています。

必須の質問

必須の各質問には必ず答える必要があります。これらの質問は、リセットクイズの作成に使用されます。次のような理由から、できるだけ簡潔で単純な答えを入力してください。

- 覚える必要がある。
- リセットクイズでは、ここで入力したとおりに回答を入力する必要があります。

大文字と小文字の使い分けにも注意し、また、スペルとスペースの使い方には特に注意してください。句読点はできる限り避けます。質問に含まれている書式の指示や例には注意を払い、それに従います。

テキストボックスに答えを入力したら、**[次へ]**をクリックします。



オプションの質問



これらの質問に答えるか、省略するかを選択できます。答えるよう選択した質問数が多くなるほど、クイズの安全性は高まります。

進捗状況バー

登録インタビューでは、進捗状況を示すバーが表示されます。登録レベルに達するまでにどの程度まで条件が満たされたかが割合で示されます。登録を完了するには、進捗状況バーが 100% に到達する必要があります。

管理者の設定によって質問の重み付けが異なるため、進捗状況バーが進む割合も回答ごとに異なります。この割合は、インタビューを完了するために回答する必要がある質問の数を反映するものではありません。

ORACLE [®] IDENTITY MANAGEMENT		ステップ 1: 必須の質問 ?			
登録 必須の質問 任意の質問 終了	進捗状況:	25%	50%	75%	100%
					
	質問 (1/3): あなたの母親の旧姓は何ですか？				
	答え: (最小 2 文字) <input type="password" value="●●●●●●"/> 確認: <input type="password" value="●●●●●●"/>				
		<input type="button" value="次へ"/> <input type="button" value="キャンセル"/>			
上記の質問に答えてください。					

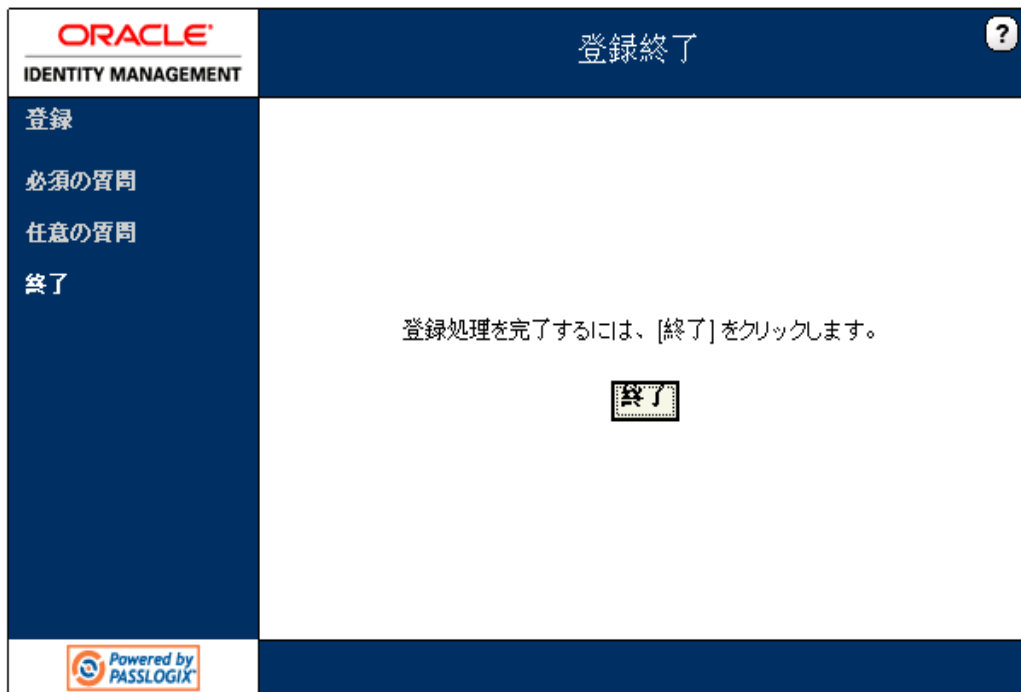
ORACLE [®] IDENTITY MANAGEMENT		ステップ 2: 任意の質問 ?			
登録 必須の質問 任意の質問 終了	進捗状況:	25%	50%	75%	100%
					
	質問 (1/1): あなたの最初の学校の名前は？				
	答え: (最小 2 文字) <input type="password" value="●●●●●●"/> 確認: <input type="password" value="●●●●●●"/>				
		<input type="button" value="次へ"/> <input type="button" value="終了"/> <input type="button" value="キャンセル"/>			
登録処理を進めるには、好きなときに [次へ] をクリックします。					

各質問に回答したら、**[次へ]**をクリックしてインタビューを続行します。それ以上オプションの質問に回答しない場合、または表示されたすべての質問に回答した場合は、**[完了]**をクリックします。

登録プロセスの完了

最後の質問に回答した時点で登録に必要なポイントに達しなかった場合、ESSO-PRでは、登録に必要な最小限のしきい値に達していないため、さらに追加の質問に答える必要がある、という次のようなメッセージが表示されます。「回答した質問数が少ないため、登録の条件を満たすことができません。進捗状況バーが100%に到達するまで追加の質問に回答してください。」

ESSO-PRでは、この後、前回回答を省略したオプションの質問が表示されます。登録を完了するには、進捗状況バーが100%に到達する必要があります。



インタビューの最終画面で、もう一度**[完了]**をクリックします。

リセットクイズについて

パスワードを紛失したり忘れたりした場合には、パスワードをリセットする必要があります。つまり、忘れてしまった古いパスワードを消去し、新しいパスワードを入力します。ユーザーがパスワードをリセットする必要がある場合に、ESSO-PR ではリセットクイズを使用して身元を確認します。

リセットクイズは、銀行の行員が、電話で本人しか知らない情報の一部を質問して身元を確認するのに似ています。よくある質問の例は、母親の旧姓です。出身地、現在の住所など異なる情報源から、本人のみが知りえるいくつかの項目が質問されることがあります。ESSO-PR も発想は同じですが、身元を確認できるように、1 つだけでなく、複数の質問を使用します。

パスワードをリセットする必要がある場合は、[Windows ログオン] ボックスの **[ESSO-PR ボタン]** をクリックします。[ESSO-PR リセット ログオン] ダイアログ ボックスにユーザー名を入力してリセットクイズを開始します。

ESSO-PR に、登録インタビューからの質問の 1 つが表示されます。登録インタビューで入力したとおりに質問の回答を入力し、**[答える]** をクリックします。[新しいパスワード] ダイアログ ボックスが表示されるまで、この手順を繰り返します。

リセットクイズでは、インタビューの質問すべてが使用されるとは限りません。クイズでいくつかの質問が使用されるかは、管理者の設定によります。質問にはさまざまなポイント値があり、ユーザーの総合スコアを使用してパスワードのリセットが許可されます。



管理者が ESSO-PR をどのように設定したかによって、リセットクイズに合格した後で、パスワードをリセットするか、アカウントのロックを解除するかを選択できる場合があります。

リセットクイズは、登録時の言語で表示されます。

リセット クイズの実行によるパスワードのリセット

パスワードをリセットするには、自分のワークステーションで [Windows ログオン] からリセット クイズを使用するか、既にログオンしている他のワークステーションで Internet Explorer を使用してリセット クイズを実行できます。

[Windows ログオン](自分のワークステーション上) からリセットクイズを開始する

1. ウィンドウ右上角の [ESSO-PR] ボタンをクリックします。ESSO-PR によりログオン プロンプトが表示され、ユーザー名の入力求められます。
2. ユーザー名を入力し、[OK] をクリックします。ESSO-PR により、リセット クイズが開始されます。

ログオンしたワークステーションからリセットクイズを開始する



この方法を使用するには、ESSO-PR リセット クイズ開始 ページの Web アドレスが必要です。このアドレスは、組織のイントラネット上のリンクか、Internet Explorer の [お気に入り] リストから入手してください。

1. Internet Explorer を開き、ブラウザで ESSO-PR リセット クイズ開始 ページを指定します。ESSO-PRによりログオンプロンプトが表示され、ユーザー名の入力が必要です。

ORACLE ESSO-PR

User name: cathy_jp

Domain: FELDMANWARE

OK

Powered by PASSLOGIX

v11.1.1.1.0

2. ユーザー名を入力し、[OK] をクリックします。ESSO-PRにより、リセットクイズが開始されます。

ORACLE ESSO-PR

質問:
あなたの母親の旧姓は何ですか?

答え:

.....

答える キャンセル

Powered by PASSLOGIX

3. 質問が表示されたら回答を入力します。しきい値スコアに達するために十分な数の質問に正しく回答すると、[パスワードのリセット] 画面が表示されます。

4. 新しいパスワードを入力して確認したら、[送信] ボタンをクリックします。パスワードがリセットされます。

リセットクイズに合格したら

管理者が ESSO-PR をどのように設定したかによって、リセット クイズに合格した後で、パスワードをリセットするか、アカウントのロックを解除するかを選択できる場合があります。

- パスワードをリセットする場合は、[パスワードのリセット] ページが表示されます。
- アカウントのロックを解除する場合は、ESSO-PR のパスワード変更サービスによってアカウントのロックが解除され、[完了] ページが表示されます。

リセットクイズに失敗した場合

- 再試行してください。ESSO-PR によって順不同で選択されたクイズの質問が表示されます。次に挑戦したときには、おそらく異なる質問が出題されます。
- 回答は注意して入力してください。クイズの回答は、登録インタビューで入力した回答と正確に一致している必要があります。大文字と小文字の使い方は問題にはなりません。スペル、スペースの使い方、句読点は重要です。
- 通常使用しているワークステーション以外のワークステーションでは、正しい、つまり、自分のユーザー名/ID を入力したかどうかを確認します。他のユーザーに対するクイズを実行している可能性があります。

それでもだめなら、管理者に連絡して、パスワードをリセットしてください。この最後の手段を取った場合は、登録インタビューも受け直して、回答をより単純にするか、覚えやすい回答に訂正する必要があります。

一時パスワード

リセット クイズに合格したら一時パスワードが発行されるように、管理者が ESSO-PR を設定している場合があります。その場合は ESSO-PR から一時パスワードが提供されるので、このパスワードを使用して Windows にログオンします。その後 Windows のパスワード変更機能を使用してこの一時的な Windows パスワードを正式なパスワードに変更できます。